

誰にでもできる寝たきり重度の復帰ケアと拘縮予防ケア

日々の業務の中で意識することの難しいケアについて、この研修会で再確認し、いまケアをしている寝たきりの方への離床の促進、拘縮の改善につなげます。対人援助を基本とする介護は「人」を対象とする技術です。「ココロ」に丁寧にアプローチしていき、「カラダ」の状態を改善していきます。寝たきりのままでは、命のリスクに関わります。ここでは寝たきりになるプロセスを理解し、寝たきりにならないための予防、環境改善による寝たきり状態からの解放について学びます。また拘縮については、「拘縮には痛みがある」ということを意識し、そのケアと予防ケアについて丁寧に伝えします。

内容

1. 寝たきり地獄からの解放手順とその効果

- ・寝たきりになる段階を理解する
- ・環境設定の仕方、お手本となる部屋づくり
- ・廃用症候群を知ることとケアの仕方を知る

2. 拘縮した手のひらき方から、

なぜ拘縮が起こるのかもひとく

- ・関節拘縮とはなにか？
- ・職員として拘縮を通じて大切にしていきたい実践とは？
- ・手のひらに食い込む爪とオムツ交換を難しくする閉じた股の拘縮の理由とその対策
- ・寝たきりになると腰や背中が痛くなる…そのケア方法とはなにか？
- ・誰にでもできる関節拘縮のリハビリテーション

講師：加藤 慶（かとう・けい）

理学療法士／生活介護研究所尾張旭事務所所長
 病院勤務時代では『出向』の名の元に透析病院・老健などさまざまなタイプの医療を経験。福祉に転進、家族の要望リレーで『歩く、りはびり相談所』という地域・在宅で活躍していた時期もあり。特養・グループホーム・ケアハウス・デイサービス・ショートステイ・小規模多機能・有料・老人病院などの現場を経験し、本音でわかりやすい介護をさまざまな場で提案。介護現場のクオリティをオールマイティーに支えている。現在も訪問看護のサポートなど地域を支えながらこれまで得たノウハウを全国へ伝えまわっている。著書に、『介護スタッフのための安心！ リハビリ知識』（秀和システム）、監修に「拘縮対応ケアハンドブック」（ナツメ社）。

日 程 H28年9月14日 10:00～16:00

受講料 10,300円

会 場 北海道中小企業会館 札幌市中央区北1条西7丁目プレスト1・7 2階 JR札幌駅 徒歩10分

対 象 どなたでも受講可能

申込方法 ファックスでのお申込になります。下記の申込書式を記入の上、ファックスを送信願います。受付後確認のファックスを致します。
 支払方法 受講案内を送付致しますので、受講案内が届いた後お振込み願います。
 問合せ先 お茶の水ケアサービス学院 TEL 03-3863-4000

ファックス 03-3863-4006

お名前	フリガナ	役 職	
		事業所名	
住 所	(〒 -) (事業所・自宅)		
TEL		FAX	

※お申し込み後、7日目以降のキャンセルについては、お振込前でも受講料の半額がかかります。また、8/31以降のキャンセルについては全額のキャンセル料がかかりますのでご注意ください。
 ※キャンセルのご連絡がない場合は、キャンセル扱いにはなりませんのでご注意ください。